

# エリザベト演奏グレード検定試験

## 受験案内



ELISABETH  
University of Music

### エリザベト 演奏グレード検定試験とは？

楽器・音楽を学習する方々が大学のホールでの演奏経験をとおして現在の自分の学習レベルを把握し、これからの学習を進めていく上での指標としていただくための検定試験制度です。各グレードの課題は、別刷の「エリザベト演奏グレード検定試験課題集」(無料)をご覧ください。

※ピアノ・ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・副科ピアノについては(最新版)をご参照ください。

### 受験資格

年齢・経験を問わず、音楽を始めたばかりの初歩の方から、音楽を専門に指導されている上級者まで、どなたでも受験することができます。

ただし、グレード6以上の受験には、一つ下のグレードの取得が必要です。

### 実技受験科目

#### 声楽

#### 弦楽器

ヴァイオリン、チェロ  
ヴィオラ、ギター  
コントラバス、ハーブ  
マンドリン

#### 鍵盤楽器

ピアノ  
パイプオルガン

#### 打楽器

#### 木管楽器

フルート、オーボエ  
クラリネット、ファゴット  
サクソフォーン  
リコーダー

#### 金管楽器

ホルン、トランペット  
トロンボーン、テューバ  
ユーフォニアム

#### 副科ピアノ

### 実施日(2023年度)

回	科目	実施日	受付期間(必着)
1	声楽、鍵盤楽器、副科ピアノ	7月16日(日)	6月8日(木)~6月15日(木)
	管弦打楽器	8月19日(土)	7月13日(木)~7月20日(木)
2	声楽、鍵盤楽器、副科ピアノ	12月10日(日)	11月2日(木)~11月9日(木)
	管弦打楽器	12月24日(日)	11月15日(水)~11月22日(水)
3	声楽、鍵盤楽器、管弦打楽器、副科ピアノ	2024年 3月9日(土)	2024年 2月1日(木)~2月8日(木)

※各グレード、演奏実技の開始時間は、受験票発送にあわせてお知らせします。

※受験票は実施日の約1週間前に発送します。

### 検定料(税込)

グレード 1~5	¥ 3,000
グレード 6~8	¥ 5,000
グレード 9	¥ 10,000
グレード 10	¥ 20,000
副科ピアノ	¥ 3,000

※エリザベト音楽大学付属音楽団生は検定料が半額になります。

※受験生の都合でキャンセルの場合、一度納入された検定料は返金できません。

### 申込方法・問い合わせ先

エリザベト音楽大学検定試験申込書に記載の申込方法をご参照ください。

〈エリザベト音楽大学 学事部検定試験係〉  
〒730-0016 広島市中区幟町4番15号  
TEL:082-225-8015  
FAX:082-221-0947  
E-mail:gakumu01@eum.ac.jp



### 試験会場

エリザベト音楽大学

(大学周辺地図)



#### 【交通アクセス】

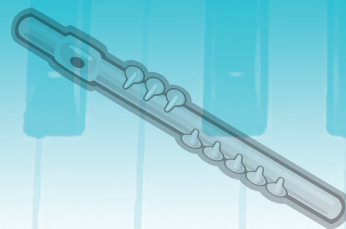
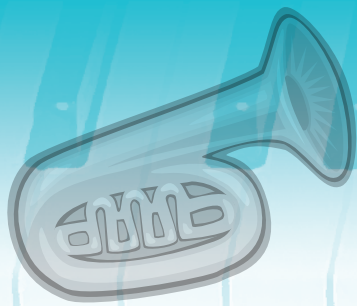
■JR広島駅南口から/徒歩12分

■JR広島駅南口から市内電車またはバス銀山町下車/徒歩4分

### その他

演奏グレード検定試験の結果により、エリザベト音楽大学の入学試験の実技科目が免除となります。

(詳しくは、「学生募集要項」(無料)をご覧ください。)



## 認定基準

音楽表現・技術を総合的に判定します。  
採点は百点満点で行い、60点以上が合格となります。

90以上	極めて卓越した水準にあります。上のグレード受験を強くお勧めします。
80以上	勉強の成果が十分に認められます。上のグレード受験をお勧めします。
70以上	勉強の成果は認められますが、引き続き同じグレードでの勉強継続をお勧めします。
60以上	レベルには達していますが、勉強の成果はまだ不十分です。
59以下	講評を基にしっかり勉強なさることをお勧めします。

## 留意事項

- 暗譜の有無は科目によって異なります。  
暗譜を必要とする科目=声楽、ピアノ、副科ピアノ  
ただし声楽の当日指定の課題については、暗譜の必要はありません。  
暗譜を必要としない科目=オルガン、チェンバロ、管弦打楽器  
ただしオルガンのピアノ課題は暗譜です。
- 任意の1曲は、クラシック作品あるいはそれに準ずるものとします。
- 伴奏については以下の通りです。  
伴奏を必要とする科目=声楽(全グレード)、管弦打楽器(グレード7以上)  
伴奏を任意とする科目=管弦打楽器(グレード1~6)  
※伴奏者は受験者が用意すること。ただし、声楽の技術課題コンコーネ当日1曲指定の場合のみ、本学が伴奏者を用意します。
- グレード6以上の受験には、一つ下のグレードの取得が必要です。
- ピアノ補助器具は、各自ご用意ください。遠方等のやむを得ない理由で貸出が必要な場合は、検定試験係までご連絡ください。

## 認定の発表

後日、可否を郵送します。可否の発表の際には、審査員の講評もお渡しします。今後の勉強のためにお役立てください。

## 各グレードについて(「副科ピアノ」を除く)

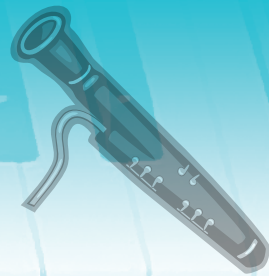
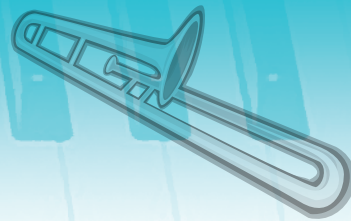
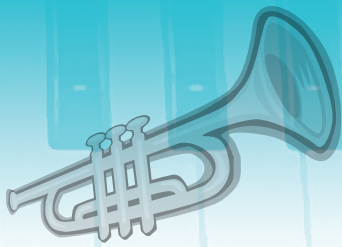
それぞれのグレードの程度は、おおよそ右記の通りです。

初歩者	グレード 1 ~ 2
初級者	グレード 3 ~ 5
中級者	グレード 6 ~ 8
上級者	グレード 9 ~ 10

## 試験内容について

各グレード、演奏実技によって試験内容が異なります。  
詳しくは、別刷の「エリザベト演奏グレード検定試験課題集」をご覧ください。  
課題集は学事部で配布しています(無料)。  
(右頁にも、試験課題例を載せていますのでご参照ください。)  
※ピアノ・ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・副科ピアノについては[最新版]をご参照ください。





# 演奏実技 課題例

## 弦楽器 ヴァイオリン

### グレード1

【技術課題】以下の①及び②。

- ①シャープ3つ、フラット2つまでの任意の調の1オクターブの音階（1弓2音で）。
- ②以下の中から任意の1曲。  
《篠崎バイオリン教本》第1巻  
《新しいバイオリン教本》第1巻

【楽曲】

- 《篠崎バイオリン教本》第1巻より、以下の中から任意の1曲。  
スペイン民謡：《ちょうちょう》  
ドイツ民謡：《むすんでひらいて》  
オードウェイ(Ordway)：《旅愁》  
篠崎 編：《キラキラ星変奏曲》

## 鍵盤楽器 ピアノ(指定のある課題以外は繰り返しなしで弾くこと)

### グレード3

【技術課題】以下の①及び②。

- ①音階：調号がシャープ、フラット2つまでの調を範囲とし、平行調の関係にある長調・短調（短調は和声的短音階と旋律的短音階両方弾くこと）1組を試験時に指定、奏法は《ハノン》第39番に準ずる（4オクターブ）。テンポは四分音符=100以上とする。
- ②以下の(a)～(b)の中から1つを選択。  
(a) F. ルクーペ F. Le Couppey:《ラジリテ L'Agilité》op.20より1曲。  
(b) H. ルモアーヌ H. Lemoine:《こどものための50の練習曲 Études enfantines》op.37より1曲。

【楽曲】以下の①及び②。

- ①以下の(a)～(b)の中から1つを選択。  
(a) J. S. バッハ J. S. Bach:《フランス組曲 Französische Suiten》BWV812-817より1つの舞曲。  
(b) J.S.バッハ J.S.Bach:《小プレリュード、小ワルツ Kleine Präludien und Fughetten》より1曲。
- ②以下の(a)～(g)の中から1つを選択。  
(a) 《ソナチネアルバム》第I巻よりソナチネの1つの楽章（緩徐楽章を除く）。  
(b) R. シューマン R. Schumann:《こどものためのアルバム Album für die Jugend》op.68より1曲。  
(c) P. I. チャイコフスキー P. I. Tchaikovsky:《こどものためのアルバム Album for the Young》op.39より1曲  
(d) E. H. グリーグ E. H. Grieg:《抒情小曲集 Lyric Pieces》より1曲。  
(e) A.I.ハチャトゥリアン A.I.Khachaturian:《少年時代の画集 Pictures of Childhood》より1曲。  
(f) W.ギロック W.Gillock:《抒情小曲集 Lyric Preludes in Romantic Style》より1曲。  
(g) 平吉毅州:《虹のリズム》より1曲。

## 声楽 (コンコーネは申込みの際、低・中・高声を申込書に明記すること)

### グレード5

【技術課題】

- F. ヴェルナー F. Wüllner:《コールユーブンゲン Chorübungen》第1巻 No.33～No.41 の中から当日1曲指定。  
G.Concone:《コンコーネ50番》op.9 第1～10番の中から当日1曲指定。調性は低・中・高声用の版の中から選択。階名、母音唱法、又はそれに準ずるもので歌うこと。

【楽曲】

- 以下の(a)～(h)の中から任意の1曲を暗譜で歌うこと（有節歌曲の場合は第1節のみとする）。歌詞は原語とする。調性の選択は自由。  
(a) 成田為三:《浜辺の歌》  
(b) 滝廉太郎:《荒城の月》  
(c) 山田耕筰:《この道》  
(d) S. C. フォスター S. C. Foster:《夢路より Beautiful Dreamer》  
(e) 中田章:《早春賦》  
(f) T. コットラウ T. Cottrau:《サンタ・ルチア Santa Lucia》  
(g) G. ジョルダニ G. Giordani:  
《いとしい私の恋人 Caro mio ben》  
(h) G. B. ペルゴレージ G. B. Pergolesi:《ニーナ Nina》

## 木管楽器 サクソフォーン

### グレード7

【技術課題】以下の①及び②。

- ①全調の音階（全音域）、全調の3度の音階（以下の譜例参照）の中から試験時に1組の長調・短調を指定。



- ②F. W.Ferling:《48の練習曲》第21～48番の中から、奇数番号、偶数番号の曲を各1曲ずつ任意に選択。

【楽曲】

- 以下の(a)、(b)のどちらかを選択。  
(a) P. Creston:《サクソフォーン・ソナタ》op. 19  
(b) P. Maurice:《Tableaux de Provence》

